

# 令和2年度 京都市立百々小学校

## 学校教育目標

### 学び合い つながり合い

～安心と自信に満ちて主体的に学び、  
言葉・見方・考え方を働かせ、課題解決できる子～

#### 【めざす子ども像】

安心と自信に満ちて主体的に学び、  
見方・考え方を働かせ、課題解決できる子

- 自分の思いを表現し 授業を楽しむ子ども
- きまりの意味を考え 自分も友達も大切にする子ども
- 心身ともに元気にすごす たくましい子ども

#### 【めざす教職員像】

一人一人の子どもを徹底的に大切にする教職員

- 教育への熱い意欲をもち続け 子ども共に成長する教職員
- 言葉を大切にし わかる授業をめざし高め合う教職員
- 児童・保護者・地域に信頼される教職員
- 人間関係を大切にする教職員

#### 【めざす学校像】

安心・信頼・自信・言葉があふれる学校

- 授業が分かる・できる安心のある学校
- 友達と言葉で分かり合える安心のある学校
- 教職員と信頼し合える安心のある学校
- 地域・家庭とつながり合える安心のある学校
- 協働・協同できる安心のある学校

# 学校経営方針

京都市立百々小学校

「一人一人のよさや可能性をいかした活力ある学校運営」

人権尊重の教育を基盤とした学級経営

## ○確かな学力の定着

### ① 組織力を高め、一人一人を徹底的に大切にしきる教育活動を推進する。

- ・学校教育目標の共通理解・協働意欲・コミュニケーションの徹底
- ・学校経営・学級経営を基にした教職員の自己目標の推進
- ・学年主任・他の各主任等を中心とした組織力の強化
- ・校内研究を推進し、児童の実態に即した授業づくりの実践
- ・問題解決的な学習活動を展開し、主体的、対話的で深い学びの推進

### ② 「分かる」「できる」「楽しい」が実感できる普通授業を充実させる。

- ・ユニバーサルデザインの手法を取り入れた授業を構築
- ・言語活動を充実させ、コミュニケーション能力を育成
- ・単元を通して指導と評価の一体化を目指す授業を展開
- ・基本的な授業の流れやノートへの記述、教室の掲示物等を共通化

### ③ 自学自習の習慣化を図る。

- ・授業と連動させ、系統立てた家庭学習を実施
- ・○つけ、提出の仕方等、宿題システムの組織化
- ・効果的な自主勉強の方法を獲得し、自学自習を促進

### ④ 保幼小中連携を進める。

- ・新1年生がスムーズに就学できるように、スタートカリキュラムを充実
- ・小中でつけたい力を明確に共有し、系統立てた授業を実践した学力の向上
- ・定期的に保幼小中連携会議を行い、情報を共有し切れ目のない支援

### ⑤ 総育的支援の充実を図る。

- ・個別の指導計画、個の課題に応じた指導計画を活用し、普通授業の中で支援の充実
- ・保護者との連携を密にし、合理的配慮等、目指すべき子どもの姿の共有
- ・他機関との連携を充実させ、個々の困りに対する組織的な対応

## ○豊かな心の育成

### ① 人権教育の充実を図る。

- ・年間計画を作成し、人権意識の高揚と実践
- ・人権教育研修の充実を図り、教職員の人権感覚の向上
- ・各種の校外研修会を通して人権意識の向上と発見
- ・あたりまえのことをあたりまえにできる「かっこいい百々っ子」の推進

### ② 「道徳」の充実を図る。

- ・「道徳」の授業で身に付けた力を日常の行動に顕在化
- ・ふれあいトークの実施等、地域との共通理解、連携を推進
- ・道徳科において多様な指導方法による授業改善を推進

### ③ 規範意識の育成を進める。

- ・あいさつを徹底し好ましい人間関係の構築
- ・社会のきまりや学校の約束の共通理解の徹底
- ・人として当然守るべき確実な規範意識の高揚を図る。
- ・いじめ、暴力等、社会で許されない行為など毅然たる姿勢で指導を徹底
- ・教職員による組織的な「見逃しのない観察」の推進
- ・地域やPTAと連携し、様々な場面で規範意識を育てる取組を実践

### ④ 好ましい集団作りを進める。

- ・学級、学年を基盤とした認め合い高め合う集団作り、心の居場所作りを確立
- ・たてわり活動を充実させ、異学年集団のつながりの深化
- ・様々な立場や心身の特性、考え方を認め合い、理解し合えるような集団作りを推進
- ・すべての教育活動の中で生徒指導の三機能の視点を大事にし、自己指導能力の育成

### ⑤ 多くのつながりを活用する。

- ・SCやSSW、他機関との連携を深め、アセスメントシートを活用したケース会の充実
- ・地域各種団体と連携し、教育活動の充実や子どもたちの安心感の向上

SC(スクールカウンセラー) SSW (スクールソーシャルワーカー)

## ○健やかな心と体の育成

① 体を動かす爽快感、達成感を味わえるような体育の授業の充実を図る。

- ・ジャンプアッププロジェクトの取組を通して、体を動かす楽しさを実感

② 飲酒、喫煙、薬物の有害性を説く。

- ・生涯にわたり行動化できるように、地域やPTAとも連携しながら取組を推進

③ 自身を守る知識を身に付け、適切に行動できる安全教育の充実を図る。

- ・校内の安全点検の徹底し、外部に向けてもその実績について広げ、安心感を向上
- ・地域の見守り活動と連携し、災害発生時等、課題や成果について共有・実行
- ・教職員、保護者、地域の三者がリスクマネジメントについて共有し、安全教育の推進
- ・個々の困りや、特性に応じた構造的な環境整備を推進

# かっこいい百々っ子に

## なるために

きょうとしりつ どじょうがっこう

### 京都市立百々小学校

1 学習の準備をきちんとしましょう。

2 協力してそうじをしましょう。

3 自分から元気よくあいさつをしましょう。

4 時間をまもいましょう。

5 ひと はなし め みみ こころ さいご き  
人の話を目と耳と心で最後まで聞きましょう。

6 じぶん おも はな  
自分の思いをしっかりと話しましょう。

7 ことば  
ていねいな言葉づかいをしましょう。

8 はきものをそろえましょう。

9 ある  
ろうかは歩きましょう。

10 「あいかどう」「ごめんなさい」が言える

すなお こ  
素直な子にないましょう。

あたりまえのことあたりまえにしよう。